

**製品名: IKB ベータ (5H3) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM00735**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	-

**抗原情報**

遺伝子名	NFKB1B
別名	NFKB1B; IKB1; TRIP9; NF-kappa-B inhibitor beta; NF-kappa-B1B; I-kappa-B-beta; Ikb-1; Ikb-beta; Ikb1beta; Thyroid receptor-interacting protein 9; TR-interacting protein 9; TRIP-9
遺伝子 ID	4793
SwissProt ID	Q15653
免疫原	ヒト IKB ベータの合成ペプチド

**背景**

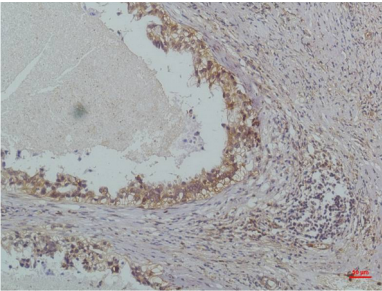
IKB-beta は NF-kB 阻害ファミリーに属するタンパク質です。NF-kB と複合体を形成し、細胞質内に捕捉することで NF-kB を阻害しま

す。しかし、細胞刺激後に再合成される非リン酸化型は NF- $\kappa$ B と結合し、核への輸送を可能にし、I $\kappa$ B 依存性のさらなる不活性化から保護します。

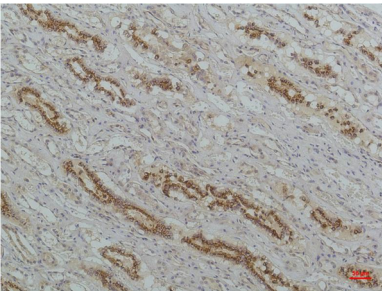
## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



I $\kappa$ B ベータ (5H3) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



I $\kappa$ B ベータ (5H3) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。